

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

## ●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

### ⚠ 警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

分解・改造はしないでください。  
思わぬ事故の原因になることがあります。

ステンレス製ワークトップを取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。  
切断面に触ると、ケガをするおそれがあります。

キャビネット・レンジフードなどの設置は、建築壁の構造を確かめて説明書どおりに正しく行ってください。  
落下し、ケガをするおそれがあります。

レンジフード横には不燃ウォールキャビネットを使用してください。  
(詳しくは、所轄の消防署へ確認ください)  
火災の原因になることがあります。

電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。  
火災・感電・ガス漏れ・水漏れの原因になることがあります。

組込まれる電気製品・加熱機器・レンジフード・その他機器については、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。  
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

### ⚠ 注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。  
排水能力の低下で、シンクから水があふれ、床を汚す原因になります。

組立設置完了後は、引出し・扉のがたつきや丁番のゆるみのないことを必ず確認してください。  
落下し、ケガをするおそれがあります。

防臭キャップ・排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続を確実に行ってください。  
水漏れや湿気で、床などが腐る原因になります。

棚板を設置するときは、棚受けをすき間のないよう根元まで確実に差し込んでください。  
棚板がはずれ収納物が落下し、ケガをするおそれがあります。

設置の仕上げに使用する溶剤・その他薬品類は、各注意表示に従って正しくお使いください。  
誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。  
排水能力の低下で、シンクから水があふれ、床を汚す原因になります。

## 2 設置前の注意・確認

### 《設置前の注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。  
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。  
※車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。  
※設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。  
※養生テープは商品に直接貼らないでください。

### 《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

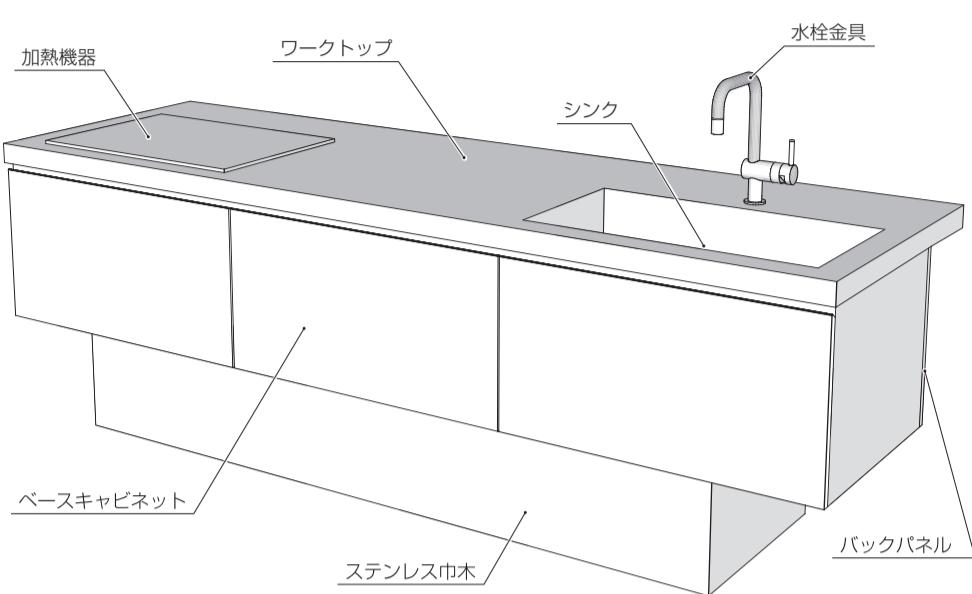
- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度  
※水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桟木45mm×100mm以上の強度のある硬い木材または12mm以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・ガス配管・電気配線の位置および接続方法
- ガス種・電圧（100V/200V）・周波数
- レンジフード用の開口（ダクト）の位置および寸法
- 火災予防条例に準拠したレンジフード・コンロの設置場所と可燃物の離隔寸法

キャビネット・レンジフードなどを取付ける取付用下地（桟木45mm×100mm以上または12mm以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。  
(取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中にキャビネットが落下し、ケガをするおそれがあります)

## 1 各部の名称

### ◎エレバート

アイランド型（2700サイズ）



耐荷重については、下記の重量をお守りください。  
・棚板（底板）1枚につき 8kgまで  
・引出し1ヶ所につき 12kgまで

## 3 設置手順

- 取付け時には引出しや扉・棚板・棚ダボ等を取外して作業を行ってください。  
また引出しや扉に汚れやキズが付かないよう養生をして保管してください。
- 引出しが持つ場合は、必ず引出しの側板部分を持ってください。  
(左右のパイプ部分を持つと外れて引出し本体が落下し、ケガをするおそれがあります)
- ネジ固定は、締めすぎによる空まわりをしないようにしてください。

### 1. ウォールキャビネット・レンジフードの取付け

#### ① 取付用墨出し

仕上り床面を基準に、ウォールキャビネットの下端（または上端）の位置に墨出しします。

#### ② ウォールキャビネットの壁固定用下穴加工

ウォールキャビネットの背板に壁固定用ネジの下穴（φ6）を開けてください。

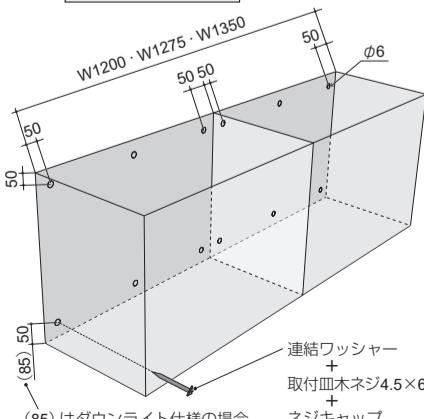
・上下計12ヶ所

#### ③ ウォールキャビネットの取付け

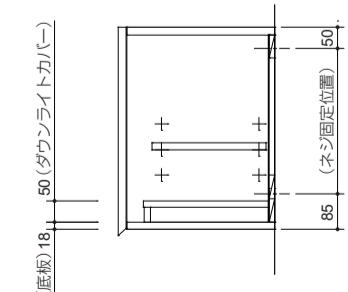
ウォールキャビネットを取付用の墨に合わせて、取付皿木ネジ4.5×63で壁面へ固定してください。

※連結ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。

壁固定用下穴位置



ウォールキャビネット ダウンライト仕様断面図

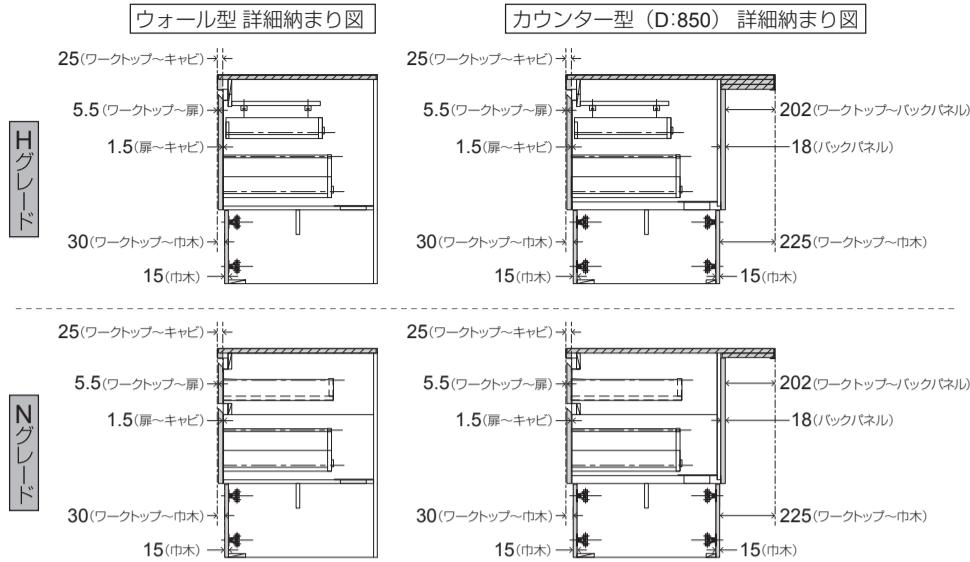


#### ④ レンジフードの取付け

レンジフードに付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

## 2. ベースキャビネットの取付け

### ◎ ベースキャビネット詳細設置基準 (単位: mm)

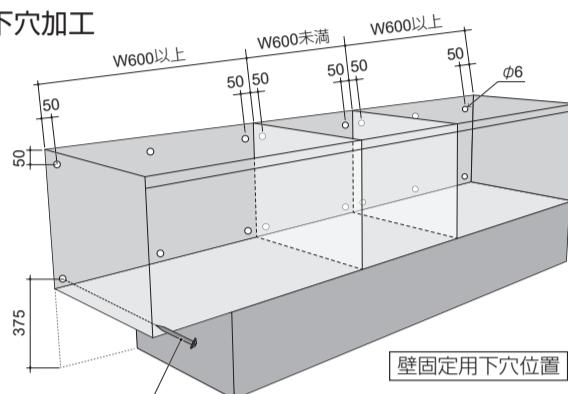


#### ① ベースキャビネットの取付用下穴加工

##### 《ウォール型の場合》

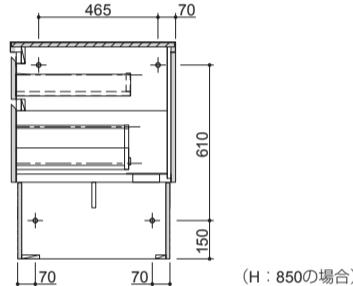
ベースキャビネットの背板に、壁取付用ネジの下穴 ( $\phi 6$ ) を開けてください。

- W600mm 以上: 上下計 6 ケ所
- W600mm 未満: 上下計 4 ケ所



##### 《ペニンシュラ型の場合》

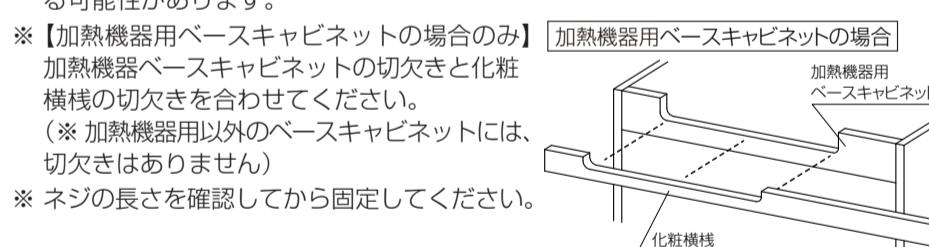
ペニンシュラ型壁固定側の側板に下穴 ( $\phi 6$ ) を開けてください。



#### ⑤ 化粧横桟の取付け

右図を参照し、ベースキャビネット上部の手掛け部分に化粧横桟をはめ込み、キャビネットの横桟裏面から取付皿木ネジ  $4.1 \times 28$  で固定してください。(遮熱板がある場合は、先に取外してから化粧横桟を取付けてください。取付後、遮熱板を元の位置に取付けてください)

- ※ 連結ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。連結ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。



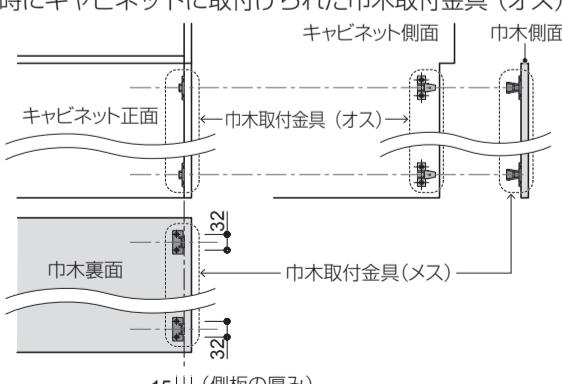
#### ⑥ バックパネルの取付け (アイランド型 / ペニンシュラ型)

- ①で加工した背板の下穴からバックパネルに取付皿木ネジ  $4.1 \times 28$  で固定してください。
- ※ 連結ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。連結ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。
- ※ ネジの長さを確認してから固定してください。

#### ⑦ ステンレス巾木の取付け

※ ステンレス巾木に同梱の「巾木取付要領」をご確認ください。

- ① 巾木取付金具 (メス) を引っぱって取外してください。
- ※ 巾木取付金具 (メス) は、出荷時にキャビネットに取付けられた巾木取付金具 (オス) にはめ込まれています。
- ② 付属の A 皿タッピングネジ  $4.0 \times 12$  で巾木に確実に取付けてください。
- ※ 巾木取付金具の向きに注意して取付けてください。

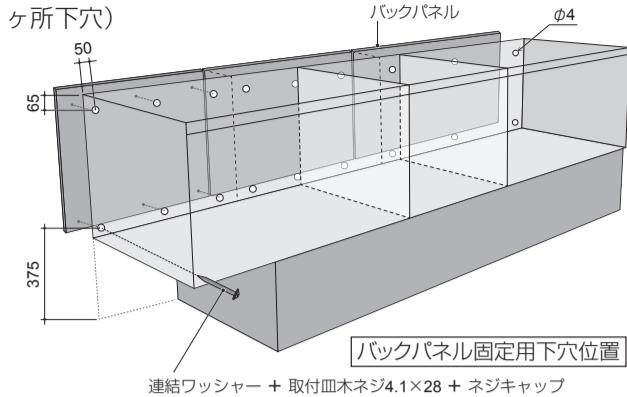


- 巾木を取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。
- 変形・破損のおそれがあるため、商品は丁寧に扱ってください。
- 正しい手順で取付けてください。(巾木の反り・外れの原因になります)

#### 《アイランド型 / ペニンシュラ型 バックパネル納めの場合》

ベースキャビネットの分割位置とバックパネルの分割位置がセット商品によって異なるため、確実に固定できるよう下穴 ( $\phi 4$ ) を開けてください。

(バックパネル 1 枚当たり 6 ケ所下穴)



#### ② 配管・配線の取出し穴加工

ベースキャビネットの底板点検口または背板に、必要に応じた配管・配線の取出し穴を開けてください。

#### ③ ベースキャビネットの仮設置・キャビネット同士の連結

キャビネットを仮設置し、中央のキャビネットの両側板に開いている連結用の下穴 ( $\phi 6$ ) より、取付皿木ネジ  $4 \times 28$  で連結固定してください。

※ 連結ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。連結ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。

※ 水準器 (オートレーザー) などで水平レベルを確認して連結を行ってください。

#### ④ ベースキャビネットの取付け

ベースキャビネットの水平レベルを確認して、取付皿木ネジ  $4.5 \times 63$  で壁面へ固定してください。

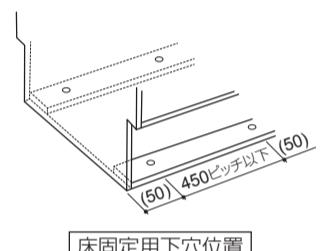
※ 連結ワッシャー・ネジキャップを必ず使用してください。

※ 配管・配線への干渉がないことを確認してから固定してください。

##### 《アイランド型 / ペニンシュラ型の場合》

ベースキャビネット底面前後にある床固定用取付桿木に下穴を開けてから、取付皿木ネジ  $4.5 \times 63$  で床面へ固定してください。

※ 床配管・配線および床暖房設備への干渉がないことを確認してから固定してください。



#### 3. ワークトップの取付け

ベースキャビネットに仮設置したワークトップの裏面に、ワークトップ用の取付 A ト拉斯タッピングネジ  $3.5 \times 12$  でベースキャビネット内側のワークトップ固定金具から固定してください。

※ ネジの長さを確認してから固定してください。

※ ワークトップ取付後、水平レベル・建ち等 確認してください。



- ワークトップ端部でケガをしないよう注意してください。
- 開梱後にワークトップを持ち運ぶときは、出来る限り立てて持ち運んでください。(奥行方向を平らにして両端を持つと、変形の原因になります)

#### 4. 水栓金具・排水器具・機器類の取付け

##### ① 水栓金具の取付け

水栓金具に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

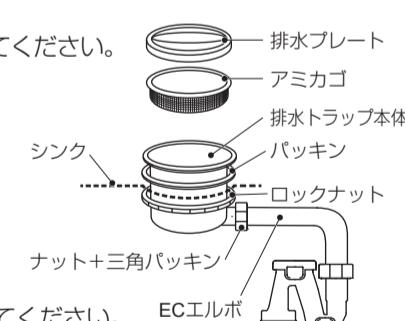
##### ② 排水器具の取付け

排水器具は右図の順序で取付けてください。

※ ロックナットの締付けは専用の締付工具を使用し、その他のナットは手で漏水のないように確実に固定してください。

##### ③ 各種機器の取付け

各種機器に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。



#### 4 設置後の調整・確認

##### 《各部の調整》

設置完了後は、扉や引出しなど、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

調整が必要な場合は、取扱説明書「各部の調整」の要領で調整してください。

##### 《設置後の確認》

###### ● 設置状況の再確認

- 棚板・引出しへ扉が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ずシンクと排水トラップ接続部、および給排水接続部の漏水検査を行ってください。

###### ● 設置後のクリーニング

- キャビネットや扉のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

**miratap**

株式会社ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

